

# とやま

県広報とやま

2004

6  
月号

No.406

富山県

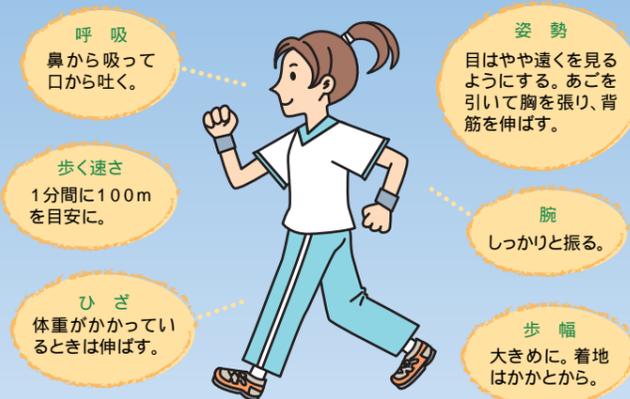
## 特集 歩くことからはじめませんか？

クローズアップ 地域みんなで青少年を育てよう！



ホタルの保護・研究活動を30年以上にわたり続けている中田中学校科学部の皆さんと、ホタルの棲む環境づくりに取り組む滝ホタル保存会の皆さん。

歩くことから始めませんか？



効果的な歩き方  
 会話ができなくて軽く汗ばむ程度のペースで、最低二十分、週三回以上の頻度で続けるのが理想的です。二十分連続ではなく時間を分けてもそれなりの効果を得ることができます。また、無理な目標を立てない、仲間を作る、コースを変えてみるなどの工夫をして長続きさせることが大切です。

歩くことから始めませんか？

マイカー利用の増加や通信手段の発達など、ライフスタイルの変化に伴って身体を動かす機会が減っており、肥満や高血圧症、糖尿病、心疾患などの生活習慣病が増加しています。県では皆さんに運動習慣を身につけていただくため、歩くことによる健康づくり「県民ウォーキング運動」を進めています。



健康づくりをバックアップ

とやま健康パーク

歩く場所がない、たまにはコースを変えてみたいという方は、とやま健康パークの屋外健康づくり施設無料（利用してはいいかがでしょうか。全長一キロメートルのトリムコースは、ゴムチップで舗装されているため足にやさしく、緑の中で爽やかに歩くことができます。素足で石の上を歩いて足裏のつばを刺激し、リラックスすることができる健康遊歩道もあります。

歩き続けて健康管理を実践



大山町 富永和正さん

八年前に医師から糖尿病予備軍と診断されたのを契機に、毎朝歩くようになりました。当初は三十分の間のみでしたが徐々に時間を増やし、今では一時間かけて六〜七キロメートル歩いています。おかげで二年ほど前から空腹時血糖値が正常に戻り、中性脂肪も従前の

約半分になりました。飽きないようにコースは五種類考えました。景色の変化を楽しんだり、他に歩いている人と気さくに挨拶したりしながら気持ちよく歩いています。また、時々ウォーキングイベントにも参加しているので、人間関係が広がりました。自分の体は自分で守ることが大切だと思うので、これからも歩き続けます。



全国に比べて運動不足の富山県民

富山県民の運動習慣者の割合は、男性二一・四％、女性一七・五％で、全国の男性三〇・二％、女性二七・五％を大きく下回っています。また、運動をしない理由として「時間がないから」、「面倒だから」と答えている人が多くなっています（平成十二年県民健康栄養調査）。  
 三十分以上の運動を週二回以上、一年以上続けている方

気軽に取り組めるウォーキング

「歩くこと」であるウォーキングは、技術や道具を必要とせず、体に無理な負担をかけることもありません。ですから、普段運動をしていない方でも取り組みやすい運動です。

期待できる効果

肥満解消、生活習慣病予防のほか、骨粗鬆症の予防や気分転換などをおこなうことができます。

目標歩数

「一日一万歩」です。私たちは一日三百キロカロリー（ご飯二・五杯分、ビール中ジョッキ二杯分）ほど余分にエネルギーを摂取していると言われています。これは、約九千歩（約九十分）歩けば消費でき

イベント

県では、次のようなウォーキングイベントを計画しています。お気軽にご参加ください（事前に申込みが必要ですので、詳しくはお問い合わせください）。

- 立山の高山植物を見る**  
 初夏の弥陀ヶ原から美女平まで  
 開催日/七月四日(日)～五日(月)  
 一泊一日  
 定員/三十名  
 締切/六月二十七日(日)  
 参加料/一般 一、四二五円  
 小学生 一〇、一六五円  
 問合せ 天望立山荘  
 ☎076(442)3535
- 水士里ウォーキング常願寺川**  
 常東・常西合口用水周辺  
 開催日/七月三十一日(土)  
 締切/七月二十二日(木)  
 参加料/無料  
 問合せ 県庁耕地課  
 ☎076(444)3376
- 公園街道を歩くついで**  
 太閤山ランドから古洞池を通り  
 いこいの村まで  
 開催日/十月三日(日)  
 参加料/五百円  
 問合せ 太閤山ランド  
 ☎0766(56)6116

県庁健康課  
 ☎076(444)3222  
 特集についての問合せ・ご意見は

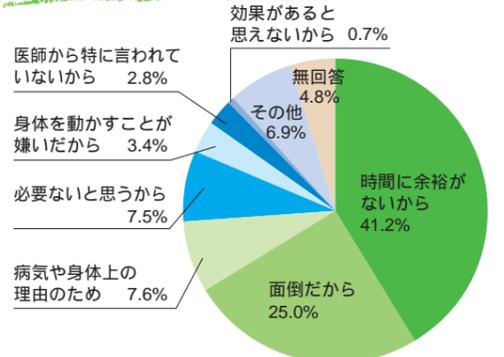
運動不足度チェック

- 通勤や仕事にいつも車を利用している
- 歩くことがいやで、避けたいと思う
- 歩くとすぐに休みたくなる
- 休日は家の中でごろごろしていることが多い
- 駅の階段をのぼったり、急いで歩いたりすると息が切れる

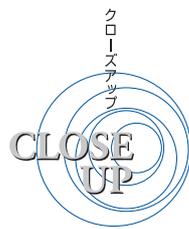
一つでもあてはまるものがあれば、あなたにも運動不足の兆ひが見え始めています。



運動しない理由

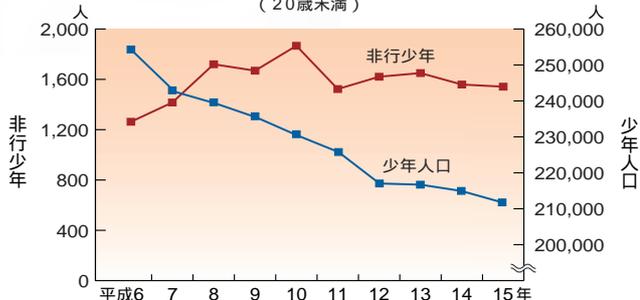


# 地域みんなで青少年を育てよう!



県内の少年非行は少年人口の減少にもかかわらず依然として深刻な状況が続いています(図1参照)。また、近年、非行の内容も粗暴化、低年齢化の傾向にあり、青少年を地域社会全体で育むことが一層求められています。

図1: 県内で検挙補導された非行少年数と少年人口の推移 (20歳未満)



## 低下している青少年の規範意識

最近の青少年については、ボランティア活動などの社会貢献や自己の夢の実現に励む青少年がいる一方で、人間としての規範意識や社会性の低下といった傾向が指摘されています。

この一因として、核家族化・少子化・都市化の進行などで地縁的な人間関係が希薄化し、多様な人々と交流する機会が少なくなっていることが考えられます。そのため、青少年の育成を地域で支援することが求められています。

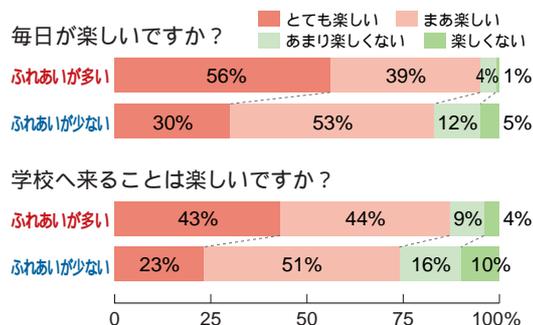
## 地域で育てる青少年

図2のように、地域の人たちとのふれあいが多い子どもほど、日常生活の充足感が高い傾向が見られます。また、青少年が地域の行事やボランティア活動に参加することで、社会の一員としての認識や他者への思いやりが育まれ、規範意識の向上にもつながります。

## ふれあい活動を充実させよう

子育てを直接担うのは家庭ですが、子育てをサポートするために県内各地で次のような

図2: 地域の人たちとのふれあいと日常生活の充足感 (小学5年生)



## 青少年と一緒に取り組む地域活動を応援します

優秀な案には30万円まで助成

地域住民団体とNPOやボランティア団体等が協働・連携して取り組む、先駆的な地域活動案を募集します。

### 応募方法

所定の提案書様式に必要な事項を記入のうえ、各市町村にある青少年育成市町村民会議に提出してください。様式は、下記問合せ先に請求するか、県庁児童青年家庭課のホームページからダウンロードしてください。

問合せ先

青少年育成富山県民会議事務局  
(県庁児童青年家庭課内)  
☎076(444)3136

ホームページ <http://www.pref.toyama.jp/sections/1201/index.html>

募集期間 6月7日(月)~7月7日(水)

問合せ 県庁児童青年家庭課  
☎076(444)3136

県でもこれまで、地域のふれあい活動として、「あいさつ運動」や学校施設を利用した宿泊会などを支援してきました。些細なことのようにですが、あいさつなどの声かけは住民同士の顔が見

公民館を活用した青少年の居場所づくり

様々な地域活動が行われています。キャンプ・登山などの自然体験活動、川の清掃活動や稚魚の放流などの環境保護活動、自主防犯パトロールによる徘徊少年への声かけ



氷見の海岸での地引き網漁体験(大門町・柳田)



公民館でのふれあいものづくり体験(富山市・山室)

える関係づくりにつながり、青少年が地域の人とふれあうきっかけにもなります。青少年は大切な次代の担い手です。皆さんも、地域活動の中で青少年が心身ともに健やかに成長するよう、ふれあう機会を増やしてみませんか。

とやまの

やる気・元気

自然と生命への思いを  
小さなホタルにこめて

高岡市立中田中学校  
科学部の皆さん

高岡市中田地区はホタルの里として知られ、中田中学校科学部はホタルの研究・保護活動に三十年以上の歴史を持つ。六月十八・十九日には、「全国ホタル研究大会高岡大会」が開催され、活動の成果を発表する。



右より  
西友樹さん(2年生)  
南部孝雄さん(3年生)  
中野賢一郎さん(3年生)  
高桑辰太さん(2年生)

毎年六月、中田中学校中庭の「郷里の泉」では、多くのホタルが光を放つ。部員たちが卵から飼育し、放流したホタルたちが。

ホタルは六月に産卵し、約一ヶ月後に孵化。五〜六回脱皮して一〜三年後に成虫となるが、その間容器の水替えや餌やりなどの世話を続けてきた。

「世話ほほとんど毎日。夏休みは生まれただので特に大変で、お盆も休めません」と、部長の南部さん。水替えは、幼虫をスポイトで吸い取って他に移してから行うが、小さいので注意が必要だ。「幼虫の数が多いと時間がかかります」と西さんはいふ。高桑さんは、「首が痛くなります」と笑う。

同部では、ホタルの餌となる巻き貝

の力ワニナも養殖している。「冬、雪が積もった池から採集して、しもやけになりました(笑)」と、中野さん。ホタルの美しい舞は、そんな彼らの努力の結果なのだ。

大変でも頑張れるのは、「地域の人が待っているし、喜んでくれるから」。同部には、地域のひととともに自然保護に取り組んできた歴史がある。かつて環境の変化で地区のホタルが減少したとき、部員が育てた幼虫を放流し、人々が水路の浄化などに取り組み続け、ホタルの里をよみがえらせた。

「ぜひ全国大会に来て、環境のことに関心を持ってほしい」と部員たちは語る。生命や自然の大切さを思う彼らの心がホタルを輝かせている。

4月

- 1日 電子申請スタート
- 5日 高岡地区生涯学習校開校



高岡駅前「ウイング・ウイング高岡」内に生涯学習校がオープンした。

- 12日 とやまの未来を拓く科学技術講演会



ノーベル化学賞を受賞した田中耕一さんが、「質量分析に取り組んだ20年」と題して県内で初めて講演した。

- 20日 砺波市・南砺市の設置に係る合併(廃置分合)申請書の提出



今年11月に合併して新「砺波市」と「南砺市」になる市町村長が、中沖知事に合併申請書を提出した。

- 21日 谷屋地区災害関連緊急地すべり対策事業完成式
- 22日 環日本海交流会館開所式
- 26日 県立大学地域連携センター開所式
- 29日 利賀フェスティバル2004 (~5月4日)

5月

- 7日 春の叙勲・褒章伝達式
- 17日 富山県・遼寧省友好県省締結20周年記念 富山県友好代表団の派遣(~22日)  
とやま賞贈呈式と毛利衛さんの記念講演会
- 21日 富山県大連事務所開所式
- 26日 北陸(日本)韓国経済交流会議(~28日)
- 28日 とやま森の祭典
- 30日 水士里ウォーク・イン庄川

6月

- 1日 大学等合同就職面接会

今後の予定

- 13日 能越自動車道高岡北IC開通式

**Q** どうして、もっと人が集まるようなテーマパークを県内に造らないのですか？

**A** テーマパークの建設には莫大な費用がかかります。また、テーマパークを造ったとしても、ディズニーランドのように常に全国から人が集まるとは限らず、全国には経営不振に陥った事例も数多くあります。以上のことから、テーマパークの建設は慎重に検討すべ

き課題だと考えています。一方、既存の太閤山ランドについては、県民の方を始め皆さんに一層親しまれる施設になるよう努力していきたいと思います。県づくりについて、今後とも皆さんの積極的なご意見をお願いします。



問合せ 県庁総合政策課 ☎076(444)9605

**Q** 中国に県の施設ができたと言いましたが、詳しく教えてください。

**A** 本県は環日本海地域の交流を積極的に進めています。そのため、中国における活動拠点として今年4月、遼寧省大連市に「富山県大連事務所」を設置しました。経済交流の推進や学術文化交流などを通して、今後一層、中国との交流を拡大していきます。また、県内の企業や大学等が自由に利用できる机やパソコンを用意しましたので、出張や調査活動をされる際はぜひご利用ください。

問合せ  
富山県大連事務所 中国遼寧省大連市西崗区中山路147号  
大連森ビル7階  
☎86-411-8368-7879  
県庁国際・日本海政策課 ☎076(444)8873

## 富山県大連事務所の業務内容

### 企業等への支援

中国への投資を計画している企業に対する情報提供や相談業務  
税務、会計、法律等における中国国内の専門家の紹介  
中国から富山県への企業誘致活動

### 各種交流事業への支援

学術研究交流、文化交流、環境協力に関する情報提供や連絡調整  
富山県への留学希望者に対する情報提供

### 人的ネットワークの構築

留学や研修で富山県に滞在経験のある中国人で構成する「富山ファン倶楽部」を設置



これからも  
いろいろな声  
をお寄せください。

はがき

〒930-8501 (住所記入不要)  
「県民のひろば」係

県民相談電話・  
FAX・Eメール

TEL.076(431)3131  
FAX.076(444)3300  
E-mail.koho@pref.toyama.lg.jp

## 県政クイズ

普段運動していない方でも気軽に取り組み  
る運動は、  
「  
」です。  
(  
を埋めてください。)  
ヒント：1ページをご覧ください。

### 応募方法

はがきに、クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本誌の感想を記載し、富山県庁広報課「県広報とやま6月号クイズ係」まで。締切/6月16日(水)(必着)

正解者の中から20名の方に、「とやま健康パーク」3時間利用券をペアでプレゼントします。  
(当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。なお発送予定日は6月18日です。)



# 全国で紹介された 富山県

郷土の良さを再発見していただくため、全国で紹介された富山の話題を紹介します。このほかにも県庁広報課のホームページでお知らせしています。

## 最高所に湧く「名水百選」

標高2,450メートルの室堂に湧出する「立山玉殿の湧水」は、おそらく日本で最高所に位置する「名水」であり、少なくとも環境省認定の「名水百選」のなかではもっとも高所に位置していることを紹介。



「日本経済新聞」夕刊 4月28日

## 有磯海SAの料理がグランプリ受賞

全国的高速道路のサービスエリア(SA)で提供する料理のコンテストが行われ、北陸自動車道の有磯海SA(下り)の「プリ街道『ノーベル夢御膳』」がグランプリを獲得した。料理長がノーベル賞ゆかりの地を訪ねて生み出したもので、おいしくて安いと評判だという。



「DIME」5月6日号

## 県境を越えた病院設立で医師不足解消

福光町にある公立南砺中央病院は、県境を越えた町村で設立された日本初の病院と紹介。医師不足に悩む町村(福光町、城端町、平村、上平村、岐阜県白川村)の一致協力によって実現したもので、通院時間が短縮たと利用者にも喜ばれている。



「日本経済新聞」3月1日

## 今後の予定

### 「旅の香り 時の遊び」

北日本放送テレビ 6月30日(水)  
午前10:00～10:55  
西郷輝彦さんが立山黒部アルペンルートを紹介します。



富山県が全国で紹介された情報をお持ちでしたら、ぜひ県庁広報課までお知らせください。

## とやまの情報 お伝えします!

【6月の県政番組・お知らせ】

こんにちは富山県です | 北日本放送テレビ  
毎週日曜 11:00～11:30

6日 土砂災害から学ぼう  
13日 歩くことから始めよう  
20日 ホタルが舞うふるさとづくり  
27日 発展する中国との交流

きときと キッズ! | 富山テレビ  
フォーカス・イン | 毎週日曜 9:00～9:30

小学生(4～6年生)をスタジオに迎え、県の魅力などをクイズ形式で楽しく紹介。  
http://www.bbt.co.jp/ 出場者募集中

富山メモナイト | チューリップテレビ  
毎週火曜 21:55～21:58

県が取り組んでいる事業やイベントの内容などをわかりやすくタイムリーにお知らせします。

とやま県聞録 | FMとやま  
毎週月曜～木曜 11:30～11:40  
毎週土曜 11:30～11:55

新聞広報「県からのお知らせ」

6月12日、26日の朝刊各紙に掲載予定  
子ども富山県広報「きときと キッズ」(オンリーワン特集号)  
小学校4～6年生全員に配布(7月中旬)  
富山県ホームページ <http://www.pref.toyama.jp/>

## 食べてみよう! 情報

エネルギー  
1人分  
93kcal

### 小松菜と桜えびのいため漬け

小松菜にはほうれんそうの5倍ものカルシウムが含まれており、骨粗鬆症予防にぴったりの食材です。ハウス栽培が多いため年中市場に出回っていますが、富山県産は6月から本格的な出荷が始まります。

主な産地 富山市、魚津市、大門町



材料・分量 4人分  
小松菜 大1把(400g)  
桜えび 大きじ3  
にんにく ひとかけ  
サラダ油 大きじ2  
塩 小さじ3/4  
① しょうゆ 小さじ1  
酒 大きじ1

- 1 小松菜はザク切りにして、軸と葉を分けておく。にんにくは千切りにする。
- 2 大きめのボールに①を混ぜ合わせておく。
- 3 サラダ油を熱してにんにくを炒める。香りが出てきたら、桜えび、小松菜の軸、葉の順にさっと炒め、2のボールに移す。
- 4 3のボールに平皿1枚を重し代わりに載せて、約20分漬け、味をなじませる。

小松菜には苦味の強いものもあります。苦味が苦手な方は、一旦さっとゆでてから炒めてください。

協力 富山県栄養士会

● 開館・開園時間 ● 休 休館・休園日 ● 利用料、参加料  
 ♿ 身障者用駐車場有り ♿ 出入口平坦またはスロープ有り ♿ 車いす対応エレベーター有り  
 ♿ 車いす用観覧席有り ♿ 車いす用トイレ有り ♿ 洋式トイレ有り ♿ ベビースト有り

## 近代美術館

富山市新総曲輪1-16-11  
 ☎076(421)7111

**国吉康雄展**  
 大都会ニューヨークの孤独と哀愁  
 【7/19(月・祝)まで】  
 日本、アメリカから集めた油彩、写真作品約130点により、国吉芸術の全貌を紹介いたします。  
 ● 一般900円 高・大650円 小・中450円  
 常設展示もご覧になれます。

開 9:30~17:00(入館は16:30まで)  
 休 月曜、祝日の翌日(7/19は開館)  
 料 常設展 一般200円 高・大160円 小・中100円

富山駅から徒歩バス、笹津方面行、西中野口下車

1943年 個人蔵

破 誰が私のボクサーを  
 破 破

至JR富山駅  
 科学文化センター  
 西中野口  
 近代美術館

至有馬橋  
 至山邊り  
 R41  
 越州村  
 至大泉  
 至富山C

富山駅から徒歩バス、笹津方面行、西中野口下車

## 水墨美術館

富山五福7-7  
 ☎076(431)3719

**富山県水墨美術館開館5周年記念 上村松篁展**  
 【6/27(日)まで】  
 花鳥画の名手として活躍し文化勲章を受章した上村松篁の代表作約40点を展示します。  
 料 一般900円 高・大650円 小・中450円

**国際公募・墨画トリエンナーレ富山2004**  
 【7/9(金)~8/22(日)】  
 料 一般700(前売550)円 高・大500円 小・中350円  
 いずれも、常設展示もご覧になれます。

開 9:30~17:00(入館は16:30まで)  
 休 月曜、祝日の翌日(7/19は開館)  
 料 常設展 一般200円 高・大160円 小・中100円

富山駅から徒歩バス、大寺前行、新富山下車徒歩10分

「鳳凰木」1973年 松白美術館蔵

至R8 GS  
 神通大橋  
 市内電車  
 富山工業  
 水壘美術館  
 富山三ツ水  
 富山球場  
 新富山 富山大橋  
 富山商業高校  
 橋本ビル  
 至JR富山駅

富山駅から徒歩バス、大寺前行、新富山下車徒歩10分

## 県民会館

富山市新総曲輪4-18  
 ☎076(433)3115

**富山県民会館開館40周年記念 日展特選作にみる富山の俊秀作家展**  
 【6/25(金)~7/12(月)9:00~18:00】  
 我が国最大の総合美術展「日展」の戦後第1回から現在までの特選受賞作品の中から、富山県出身あるいは富山県にゆかりのある作家の作品を紹介いたします。  
 料 一般500(前売400)円 小・中・高250円

**アジア太平洋子ども演劇祭**  
 【8/1(日)~8/6(金)】  
 県民会館ほか4会場で開催  
 県生活文化課 ☎076(444)3455

富山駅から徒歩10分

大衆信風 1984年

富山県教育委員会蔵

NHK 至JR富山駅  
 市役所  
 県民会館  
 市役所  
 至富山C  
 至富山A  
 至富山B  
 至富山D  
 至富山E  
 至富山F  
 至富山G  
 至富山H  
 至富山I  
 至富山J  
 至富山K  
 至富山L  
 至富山M  
 至富山N  
 至富山O  
 至富山P  
 至富山Q  
 至富山R  
 至富山S  
 至富山T  
 至富山U  
 至富山V  
 至富山W  
 至富山X  
 至富山Y  
 至富山Z

富山駅から徒歩10分

## 立山カルデラ砂防博物館

立山町芦峰寺字フナ坂68  
 ☎076(481)1363

**土砂災害防止月間特別展 世界の土砂災害 - いま、ヒマラヤでは**  
 【6/30(水)まで】  
 大規模な土砂災害が頻繁に発生しているヒマラヤ地域の状況を紹介します。  
 料 無料

開 9:30~17:00(入館は16:30まで)  
 休 月曜、祝日の翌日(7/19・26は開館)  
 料 常設展 一般400円 高・大320円 小・中200円

立山町駅から徒歩15分

至富山 至称名港  
 富山地方鉄道 立山線  
 立山駅  
 立山カルデラ砂防博物館  
 立山砂防事務所  
 至立山山麓 入平堤  
 至立山山麓 入平堤

立山町駅から徒歩15分

## 太閤山ランド

小杉町黒河4774-16  
 ☎076(56)6116

**ミニSL大試乗会**  
 【6/6(日)10:00~16:00】  
 料 無料

**びじゅつ探検 - 家族でみようIV ふしぎな彫刻の森**  
 【6/12(土)~9/5(日)9:30~17:00】  
 料 無料

**2004太閤山あじさい祭り**  
 【6/19(土)~27(日)9:00~17:00】  
 約50種2万株のあじさいが見られます。  
 料 無料(茶会のみ500円)

開 9:00~17:00 休 火曜、祝日の翌日  
 料 無料(駐車料金等は別途必要)

小杉駅南口からバス、太閤山ランド下車

至JR小杉駅 県立大学  
 パスコ 環境科学センター  
 至富山  
 至小杉IC  
 至太閤山ランド  
 至富山山麓IC

小杉駅南口からバス、太閤山ランド下車

## こどもみらい館

小杉町黒河(太閤山ランド内)  
 ☎076(56)6000

**造形発見会場「紙」**  
 【6/27(日)まで】  
 紙皿などを使って、人形・糸電話・メリーゴーランドを作ります。  
 料 100~200円(材料代)

**カレンダー作り**  
 【7/4(日)まで】  
 料 100円(材料代)

**スタンプラリー**  
 【6/19(土)~7/11(日)】  
 料 100円(材料代)

開 9:30~17:00  
 休 火曜、第4水曜、祝日の翌日 料 無料

小杉駅南口からバス、太閤山ランド下車徒歩15分

至JR小杉駅 県立大学  
 パスコ 環境科学センター  
 至富山  
 至小杉IC  
 至太閤山ランド  
 至富山山麓IC

小杉駅南口からバス、太閤山ランド下車徒歩15分

## 中央植物園

婦中町上橋田42  
 ☎076(466)4187

**ゲッカビジン観賞**  
 【開花日2日間19:00~21:30】  
 一晩しか見られないゲッカビジンの花を観賞します。  
 実施日はお問い合わせください。

**植物園オリエンテーリング**  
 【6/20(日)10:30~11:30】

**企画展 私の植物写真展**  
 【6/25(金)~7/21(水)9:00~17:00】

開 9:00~17:00(入園は16:30まで)  
 休 木曜  
 料 一般600円 小・中300円

富山駅からバス、植物園・ファボーレ経由の島線、中央植物園前下車

北陸自動車道  
 神通川  
 文 ファボーレ  
 至富山  
 R350  
 至富山  
 至中央植物園前  
 至富山C  
 中央植物園  
 至丸の内

富山駅からバス、植物園・ファボーレ経由の島線、中央植物園前下車

## 教育文化会館

富山市丹橋北町7-1  
 ☎076(441)8635

**教育文化会館開館30周年記念 宝くじ文化公演 日本舞踊 夏のおどり**  
 【7/18(日)開演10:30】  
 県内で活躍する日本舞踊7流派の舞踊家たちが共演します。プロの地方(じかた)による生演奏で華やかに演じます。  
 演目/常磐津「松廼羽衣」他13演目  
 料 5,500(前売5,000)円  
 全席自由

富山駅から徒歩15分

至JR富山駅  
 教育文化会館  
 市役所  
 県庁前公園  
 市役所  
 県庁  
 至丸の内  
 至富山C  
 至富山D  
 至富山E  
 至富山F  
 至富山G  
 至富山H  
 至富山I  
 至富山J  
 至富山K  
 至富山L  
 至富山M  
 至富山N  
 至富山O  
 至富山P  
 至富山Q  
 至富山R  
 至富山S  
 至富山T  
 至富山U  
 至富山V  
 至富山W  
 至富山X  
 至富山Y  
 至富山Z

富山駅から徒歩15分

土・日・祝日、教育活動での小・中・高校生の観覧、入園は無料です。  
 水墨美術館(6/9から前売り)、県民会館の前売り券は、開催の前日まで近代美術館、水墨美術館、県民会館、高岡文化ホール、新川文化ホールで販売します。

**「県広報とやま」に関するご連絡、ご質問は**

〒930-8501(県庁専用郵便番号、住所記入不要)  
 県庁広報課あて  
 ☎076(444)3134 FAX 076(444)3478  
 E-mail koho@pref.toyama.lg.jp  
 ホームページ  
<http://www.pref.toyama.jp/sections/1101/1101.htm>

**編集部から**

6月号から紙面の一部を変更しました。「食べてみよう情報」は皆様のご要望を反映したもので、地元富山で採れる旬の食材を使った料理を紹介していきます。「小松菜と桜えびのいため揚げ」は私も早速食べてみましたが、にんにくの香りが食欲をそそり、ご飯のおかずにも酒の肴にも合いそうな一品です。

県広報とやまは、隔月(偶数月)発行で新聞折込により各家庭にお届けします。また、県の各施設や市町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、県庁広報課のホームページで閲覧することができます。